

報道関係者 各位

**健康経営優良法人2025（大規模法人部門）に認定【4年連続】**

大塚グループの物流を担っている大塚倉庫株式会社（大阪市港区、代表取締役社長濱長一彦、以下「大塚倉庫」）は、経済産業省が設計する「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に4年連続認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や「日本健康会議」が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

当社は「大塚倉庫健康宣言」を行い、社業の発展および社会貢献には社員一人ひとりの心身の健康が不可欠であるという認識のもと、社員およびその家族の健康の維持・増進のための職場環境の整備に努めてまいりました。



物流業界における慢性的な労働力不足や、長時間労働は社会課題化しております。当社では「有給休暇取得率の向上」「労働環境の改善」を目指し具体的な取組みを行ってまいりました。

有給休暇取得率向上に関しては、有休合計保有日数の50%取得を目指して取得の進捗確認を定期的に行うことで2024年の平均取得日数は15.6日と昨年同様高水準を維持しました。また、労働環境に関してはインターバル制度（※1）や週次チェック（※2）などを実施、36協定等の法令順守はもとより、より良い労働環境のためにさまざまな施策を実行しています。

健康経営を推進するための「組織体制」については、経営陣や管理職が積極的に関与し、課題や改善ポイントは会議等で議題化し従業員への浸透を図っております。そして、これらの取組みや健康経営関連数値については社外への情報開示も積極的に行っております。

そのほか、付与された5日間の公休を育児にも介護にも利用できる「ファミサポ5（ファミサポファイブ）」という当社独自の制度については取得率100%となっております。「イクボス企業」への加盟や「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」への参加など会社をあげて女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの促進を図っています。

大塚倉庫は、大塚グループおよび当社の企業理念である'Otsuka-people creating new products for better health worldwide'のもと、人々のより豊かで健康な暮らしに貢献するメーカー物流会社として、今後も社員の健康促進および事業を通じた社会課題の解決に取り組み、持続可能な物流の構築を目指してまいります。

(※1) インターバル制度とは、勤務終了後と翌日の出社までの間に最低 10 時間の休息時間を設ける制度です。従業員の生活時間や睡眠時間を確保し、ワーク・ライフ・バランスを保つことを目的としています。

(※2) 毎週水曜日に総務人事部員によるインターバル制度違反の有無、月の時間外労働時間（37 時間を超過した場合に当該社員の上長に連絡）、法定休日出勤の有無を確認しています。

#### 【参考】

大塚倉庫健康宣言 (<https://www.otsukawh.co.jp/company/csr/health/>)

経済産業省ニュースリリース (<https://www.meti.go.jp/press/2024/03/20250310005/20250310005.html>)

#### 【会社概要】

大塚倉庫株式会社 (Otsuka Warehouse Co.,Ltd.)

設	立	:	1961 年 11 月 22 日			
資	本	金	:	8 億円		
代	表	者	:	代表取締役社長 濱長 一彦 (はまなが かずひこ)		
本	社	所	在	地	:	大阪市港区石田 1 丁目 3 番 16 号
事	業	内	容	:	倉庫業および運送事業	

この件に関するお問合せは、下記にお願いします。

大塚倉庫株式会社 総務人事部

〒104-0053 東京都中央区晴海 4-7-4 CROSS DOCK HARUMI 2F

TEL : 03-5843-2010

Email : [owh\\_pr@otsuka.jp](mailto:owh_pr@otsuka.jp)

URL : <https://www.otsukawh.co.jp/>